

平成25年度 第3回災害対策等緊急事業推進費 の執行について

記者発表資料

北陸地方整備局

<http://www.hrr.mlit.go.jp/>

取扱	本発表を以て解禁
----	----------

問い合わせ先

電話：025-280-8880（代表）

総括	企画部	企画課長補佐	堀 ^{ほり}	（内線3155）	025-280-8834（直通）
道路関係（直轄）	道路部	道路管理課長	山本 ^{やまもと}	（内線4411）	025-370-6744（直通）
河川関係（補助）	河川部	地域河川課長	石川 ^{いしかわ}	（内線3811）	025-370-6768（直通）

発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ、新潟県政記者クラブ、富山県政記者クラブ

平成 2 5 年 度 第 3 回 災 害 対 策 等 緊 急 事 業 推 進 費 の 執 行 に つ い て

国土交通省は、台風18号や梅雨前線等に伴う豪雨により被害を受けた地域において、災害対策等緊急事業推進費※を執行し、再度災害を防止するための事業（20件）を緊急に立ち上げ実施します。

その内、北陸地方整備局関連では、平成25年7月及び8月の豪雨による災害により、道路事業（2件）276百万円、河川事業（1件）130百万円が決定しました。

※ 災害対策等緊急事業推進費は、自然災害により被災した地域、又は重大な交通事故が発生した箇所等において、緊急に再度災害の防止対策又は事故の再発防止対策を実施し、住民及び利用者の安全・安心の確保を図ることを目的とした経費です。

執行地区一覧表（北陸地方整備局関係分）

[金額単位：百万円]

種 別 事業名	事業主体名	施行地	実施計画額		備考
			事業費	国費	
1. 梅雨前線に伴う豪雨による災害					
国道（直轄）					
(1) 道路維持管理事業	一般国道49号東蒲原郡阿賀町大 まき 牧地先道路災害防除	国土交通省	新潟県 東蒲原郡阿賀町大牧地先	244	244 別紙-1参照
(2) 道路維持管理事業	一般国道8号小矢部市安楽寺地 先道路災害防除	国土交通省	富山県 小矢部市安楽寺地先	32	32 別紙-2参照
河川（補助）					
(3) 河川改修事業	信濃川水系乙吉川	新潟県	新潟県 長岡市乙吉町	130	65 別紙-3参照
計		3 件		406	341

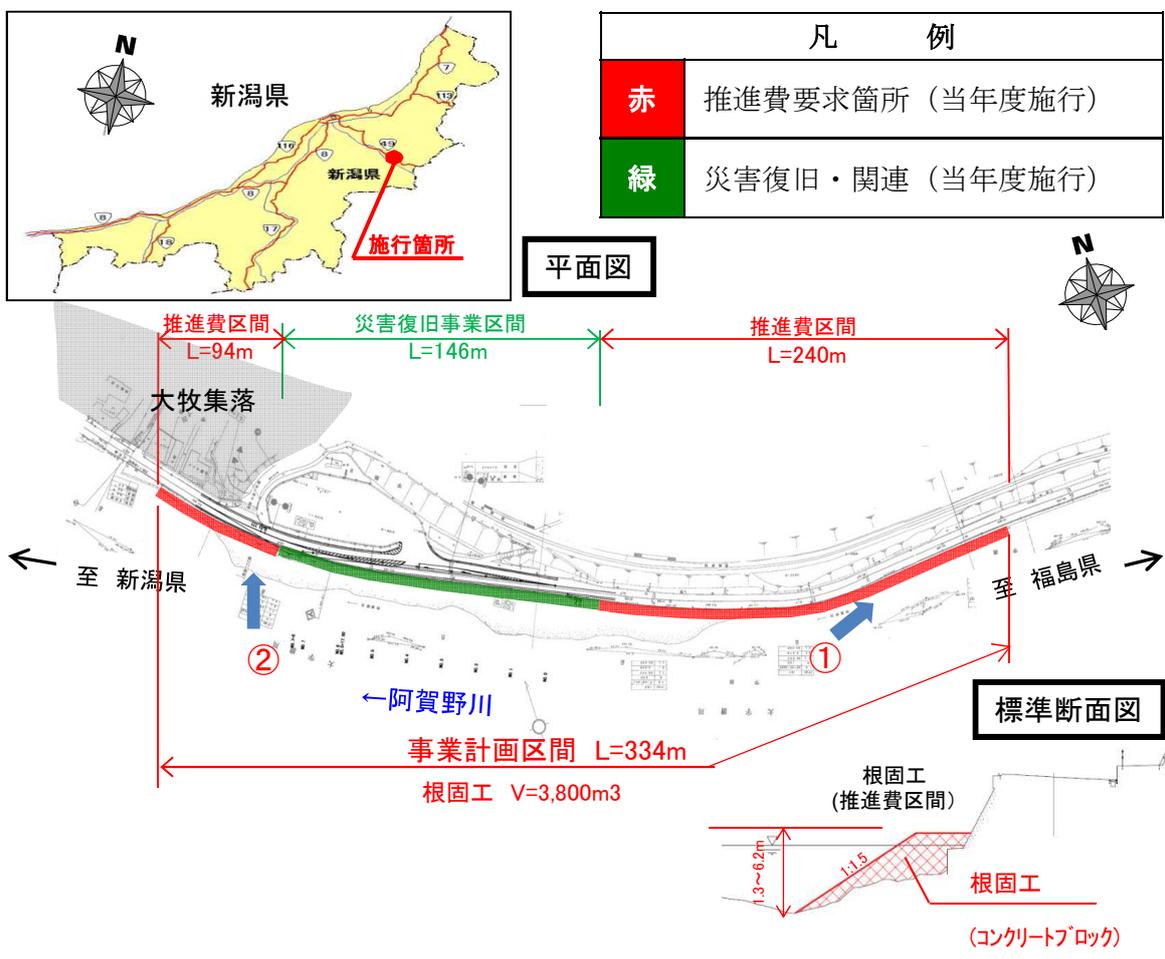
国土交通省本省の記者発表は、下記のURLでご覧になれます。

＜国土交通省プレスHP＞

[URL] http://www.mlit.go.jp/report/press/kokudoseisaku09_hh_000042.html

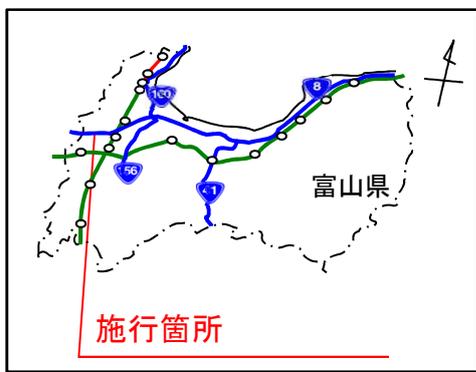
(1) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

事業名	ヒガシカンバラゲンアガマチオオマキ 道路維持管理事業(一般国道49号東蒲原郡阿賀町大牧地先道路災害防除)		
事業主体	国土交通省		
施行地	ニイガタケンヒガシカンバラゲンアガマチオオマキ 新潟県東蒲原郡阿賀町大牧地先		
事業費	244 (百万円)	国費	244 (百万円)
内容	平成25年7月17日~18日の梅雨前線に伴う豪雨により河川増水が発生し、河床洗掘を原因とする道路決壊が発生した。決壊箇所については、災害復旧事業で対応するが、同様に河床洗掘が進行している前後区間も今後の河川増水により、再度の決壊等が発生しないよう、推進費を活用して緊急に洗掘防止対策を講じることにより、交通の安全を確保する。		



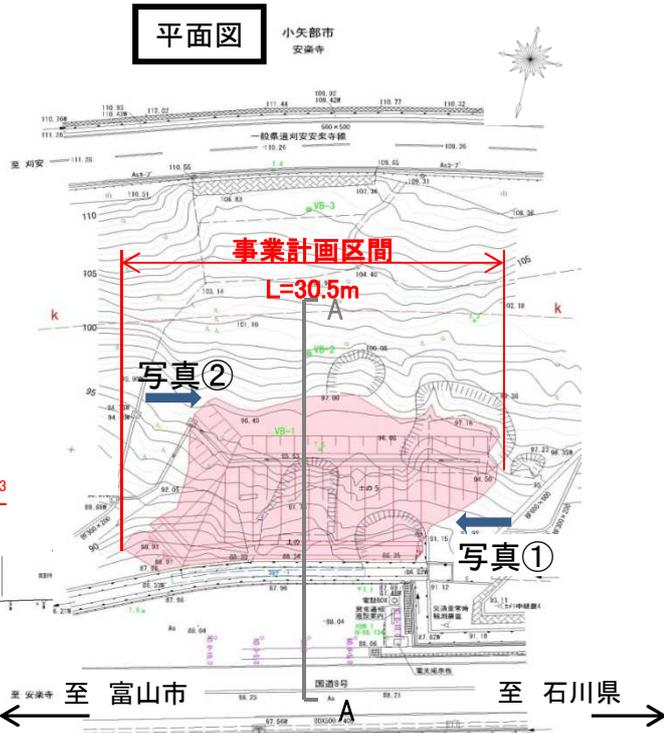
(2) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

事業名	オヤベシ アンラクジ 道路維持管理事業(一般国道8号小矢部市安楽寺地先道路災害防除)		
事業主体	国土交通省		
施行地	トヤマケン オヤベシ アンラクジ 富山県小矢部市安楽寺地先		
事業費	32(百万円)	国費	32(百万円)
内容	平成25年8月1日の梅雨前線に伴う集中豪雨により、国道8号において切土法面が崩壊し、一時路肩通行規制の被害が発生した。 今後の降雨等により、再度の法面崩壊や被害拡大が発生しないよう、推進費を活用して緊急に法面对策を講じることにより、交通の安全を確保する。		

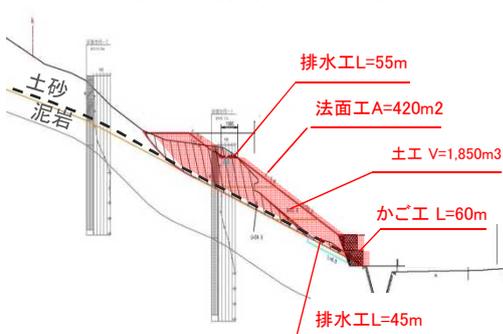


凡 例	
赤	推進費要求箇所(当年度施行)

平面図



【標準断面図(A-A)】



写真①

(H25. 8. 1撮影)

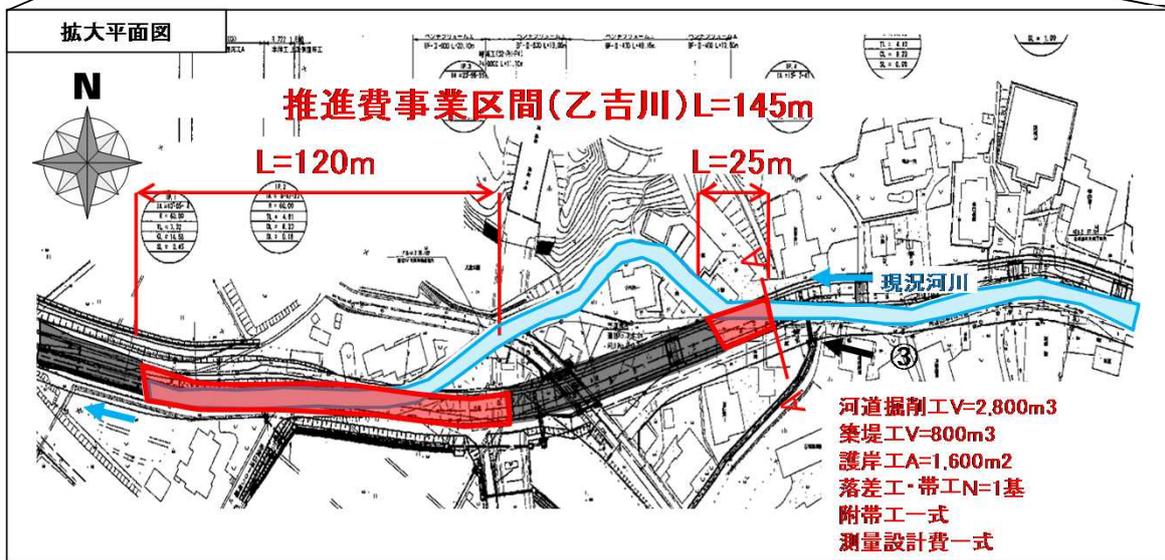
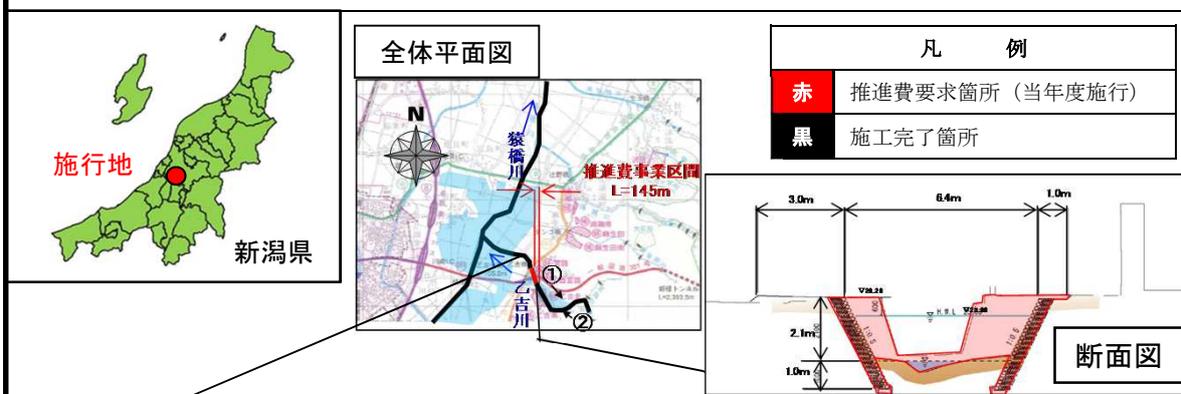


写真②



(3) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

事業名	シナノガワ オトヨシガワ 河川改修事業(信濃川水系乙吉川)		
事業主体	新潟県		
施行地	ニイガタケン ナガオカシ オトヨシマチ 新潟県長岡市乙吉町		
事業費	130 (百万円)	国費	65 (百万円)
内容	平成25年7月29日～30日の豪雨により河道の流下能力不足から越水し、浸水被害が発生した。今後の豪雨により、再度浸水しないよう、推進費を活用して緊急に河道掘削、築堤及び護岸整備による対策を講じることにより、地域住民の安全・安心を確保する。		



H25.7.30撮影